

獅山市長から力強い回答が届く

「馬券売場設置に同意するつもりはない！」

全市会議員に書簡を送付

私たちは六月二十七日、四月の選挙で選出された市会議員全員に馬券、舟券、車券売場建設反対運動への理解と協力をお願いする書簡を送りました。

書簡の要旨は次の通りです。

「私たちは、JRAから三月十六日付で『彦根進出の意思なし』との回答書を受領し、場外馬券売場誘致反対運動の『勝利』を宣言いたしました。

場外馬券売場誘致計画はすでに破綻したものと考えていますが、新聞報道によれば誘致団体幹部は誘致運動を継続する意向を表明したようです。

私たちは場外馬券売場誘致の再燃を阻止するために、原町在住者を重点に誘致反対の署名活動を継続しました。

「場外舟券車券売場建設に反対する自治会連絡協議会」と「場外舟券車券売場建設に反対する会」は去る六月四日、場外馬券売場誘致反対の署名六千八十筆と共に、自治会長など十一名連名の請願書を彦根市長に提出しました。（請願書は前号裏面に掲載した通りです）これに対し六月二十日、獅山市長から「場外馬券売場設置に同意するつもりはありません」との力強い回答が届きました。回答書の内容は次の通りです。

平成19年（2007年）6月20日

原団地自治会会長 外10名 様

彦根市長 獅山向洋 ㊟

彦根市原町に計画されている場外馬券売場建設に
反対する請願書について（回答）

平素は、本市行政に格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。さて、過日貴殿から請願がありました「彦根市原町に計画されている場外馬券売場建設に反対する請願書」につきましては、本年2月市議会定例会および6月市議会定例会でも答弁しましたように、平成のはじめから一貫して公約として反対しているものであり、また、ギャンブル施設としても反対しているものです。また、本年2月市議会定例会で設置同意の請願が採択されましたが、青少年問題、交通問題および一部地元住民による反対運動が解決されていない以上、現時点で市長として場外馬券売場設置に同意するつもりはありませんので、ご理解をおねがいたします。

五月二十九日までの署名六千八十筆を集約し、去る六月四日、獅山市長に提出いたしました。

原町人口二千二百六十二人の六十三％にあたる千四百四十四の方が署名にご協力を頂き、地元『原町在住者』の過半数の方が場外馬券売場誘致に反対であることが証明されました。

貴殿におかれましては今後とも場外馬券売場、場外舟券・車券売場建設に反対する私達の運動へのご理解ご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

なお、参考資料として『JRAからの回答書』ならびに『勝利宣言』を添付いたします。」